

弊社 IOS の独自のこだわり!

弊社 IOS 販売時に同時購入される PC はパーツ厳選したものを提供しております。IOS を運用する上で最も重要な器材は PC になります。もちろん PC のスペックを落として価格を下げることはできませんが IOS を快適にストレスフリーに使うためには譲れない器材になります。CPU GPU メモリ USB 端子に至るまでお客様のニーズに応えるものになっております。ご安心してご検討ください。

PRICE DOWN



Unleash your clinic's potential
MEDIT i700



口腔内スキャナー

Medit i600

2024年1月22日より価格改定

標準価格:2,000,000円(税別)

→1,580,000円(税別)

上位機種 i700 と同じ精度で必要な機能を備えたエントリーモデル。ボタンクリックだけで簡単にスキャンができ、ケーブルも1本だけで簡単に接続できます。被写界深度は23mmとビントが合う幅が広く、深くまでスキャンが可能です。

販売名:i600&i700オーラルスキャナ 商品名:i600オーラルスキャナ

デジタル印象採得装置 歯科技工室設置型コンピュータ支援設計 製造エント

特定保守管理医療機器 30300BZ100031000

製造販売元:株式会社ダブリューエスエム 石川県金沢市高尾南2丁目33-101



MOST INNOVATIVE COMPANY 部門
など計5部門を受賞

口腔内スキャナーメーカー中最多受賞

掲載論文の詳細はこちら

口腔内スキャナー

Medit i700

標準価格:2,500,000円(税別)

小型、軽量で女性の手にもなじみやすくスキャンが行いやすく論文にも取り上げられる実績を持つハイエンドモデル。

論文に裏付けされた性能で快適なスキャン体験を実現します。

販売名:i600&i700オーラルスキャナ 商品名:i700オーラルスキャナ

デジタル印象採得装置 歯科技工室設置型コンピュータ支援設計 製造エント

特定保守管理医療機器 30300BZ100031000

製造販売元:株式会社ダブリューエスエム 石川県金沢市高尾南2丁目33-101

NEW



湿式専用
5軸歯科用ミリングマシン

MD-500W

標準価格:7,980,000円(税別)

高剛性ボディを継承し高速度・高精度加工を可能にした湿式専用のミリングマシンです。

高トルクのスピンドルを採用しチタン加工に最適化したモデルで、加工の幅をさらに広げ歯科技工の効率化に貢献します。

切削可能材料:チタン、ハイブリッドレジン、PMMA、ニケイ酸リチウム

歯科用ミリングマシン MD-500W 歯科技工室設置型コンピュータ支援設計 製造ユニット

一般医療機器 13B2X10330000005

製造販売元:キヤノン電子株式会社 環境機器事業部 東京都港区芝公園3-5-10

●価格は、2024年3月現在のものです。●ご使用に際しましては、電子添文を必ずお読みください。

●仕様および外観は、製品改良のため、予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

乾式専用

5軸歯科用ミリングマシン

MD-500S

標準価格:4,980,000円(税別)

工業製品で培った高い技術を応用し、キャリブレーション不要で高精度な加工を実現した乾式の5軸制御ミリングマシンです。

アイキャスト独自の加工パスを搭載しており、求める表面性状や切削時間に合わせて加工パスを選択できます。

切削可能材料:ハイブリッドレジン、ジルコニア、PMMA、PEEK、WAX

歯科用ミリングマシン MD-500S 歯科技工室設置型コンピュータ支援設計 製造ユニット

一般医療機器 13B2X10330000004

製造販売元:キヤノン電子株式会社 環境機器事業部 東京都港区芝公園3-5-10

〒601-8469 京都市南区唐橋平垣町8

TEL 0120-228582 FAX 075-681-5771

www.i-cast.jp

販売元 株式会社アイキャスト

CAD/CAM Times とは?



アイキャスト CAD/CAM Times は日々臨床に取り組んでおられる歯科技工士の皆さんに弊社販売のデジタル機器の情報提供を目的とした情報誌です。(不定期更新になりますのでご容赦ください)

説明動画



画像だけでは詳細までお伝えできないので、お手持ちの端末でQRコードをスキャンして動画を見てください!

データ形式の違い?

STLデータ

「モノクロ」の3Dデータ。色付きのものではないため、歯肉の色や隣在歯の色調を確認したいときには適しません。しかしながらデータ容量が軽くデータそのものの構造が簡素であるためにファイル修正に優れます。また最も普及率の高い3Dデータ形式であるために汎用性が高いのも特徴です。

PLYデータ

「カラー」の3Dデータ。歯肉の色や隣在歯の色調確認をしたい時はPLYデータを選択すると間違いありません。しかし STL データと比べるとカラーである分、容量も増えます。歯科用 CAD では後述する OBJ よりも互換性に優れています。カラーで迷ったらこちらを選択することをオススメします。

OBJデータ

「カラー」の3Dデータ。こちらをよく使われるのでは?と思いますが、OBJデータは元々歯科用CADのデータ形式ではあまり使わず歯科用CAD以外で使用されることの多い3Dデータです。最近では、歯科用CADにも対応しているデータ形式ですが、未対応の事もありますのでご注意ください。

おすすめのファイル形式

以上3つの特徴を踏まえた上で弊社がおすすめするファイル形式は、容量の節約と色調の情報や歯肉の色の情報が不必要な場合は「STL」データ。カラーで尚且つ設計時に歯冠の色調、歯肉の色調が欲しい場合は「PLY」データを選択する事をオススメします!



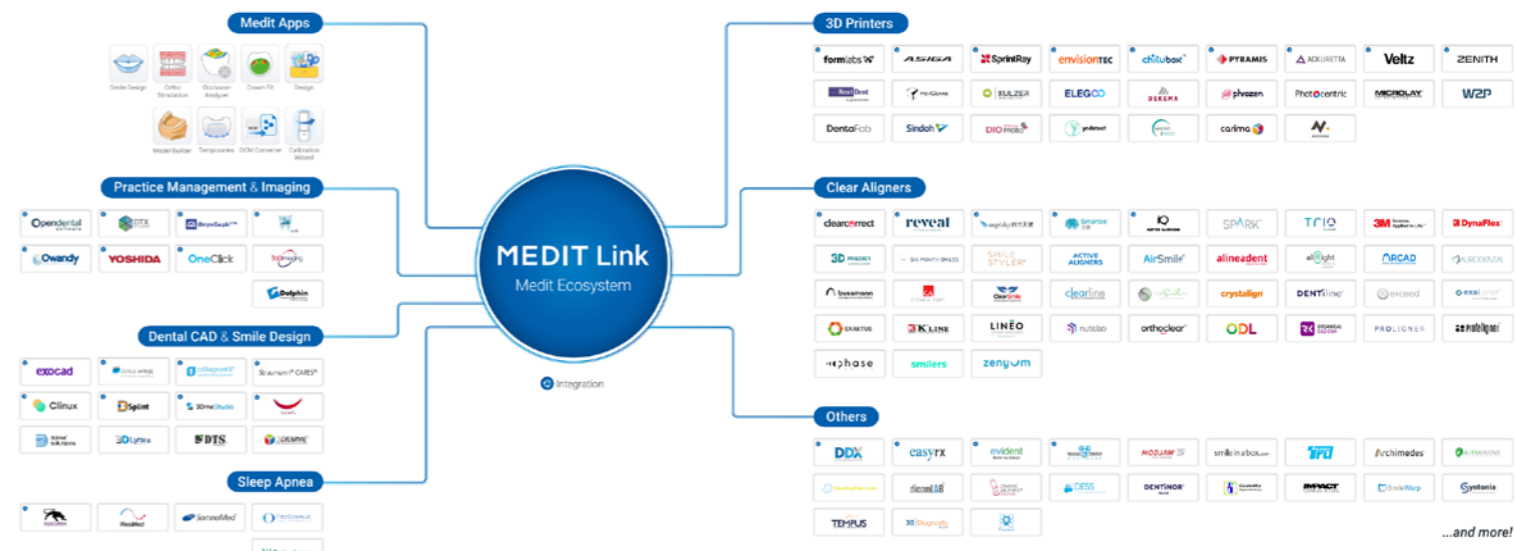
MEDIT Link のご紹介

MEDIT Link は、弊社が販売している卓上スキャナ (Tシリーズ) または IOS(i シリーズ) を動作させるアプリケーションです。このアプリケーションのすごい所は、スキャナを未購入の方でもお使いいただける点にあります! では一体なにが使えるのか?一緒に見ていきましょう。

Medit Link 内の Medit Apps(アプリ)は使用料がなんと無料! 一度皆さんも体験してみてくださいいかがでしょうか?



MEDIT Link は、MEDIT 社の HP (https://www.medit.com/ja/medit-link) よりインストールいただけます。弊社スキャナをお持ちでない場合は、操作に関するサポートはできかねます。



...and more!

ここからは Medit Link の アプリを 2 つご紹介いたします。アプリは MEDIT Link 内の「App Box」でインストールできます。

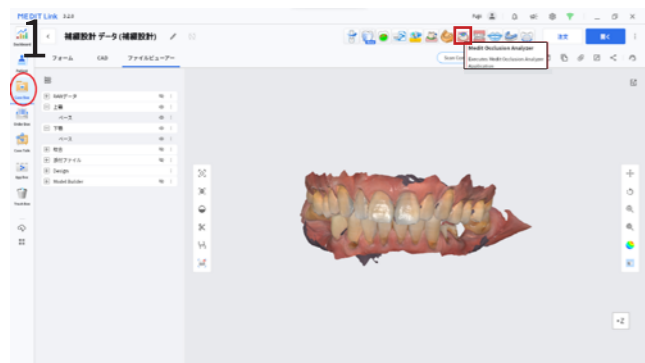
## 1 Occlusion Analyzer

咬合分析が自動で?!

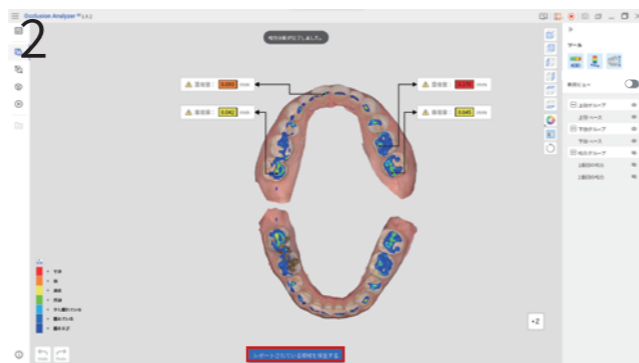
咬合分析と動的咬合を確認できるアプリです。(動的咬合の確認には、IOS で撮影した顎運動データが必要です。)従来の咬合分析ではなく多角的な分析ができます!ワンランクアップの補綴物を目指してみませんか?それでは順を追って見ていきましょう。(弊社販売器機以外を用いた場合の動作は保証できかねます。)



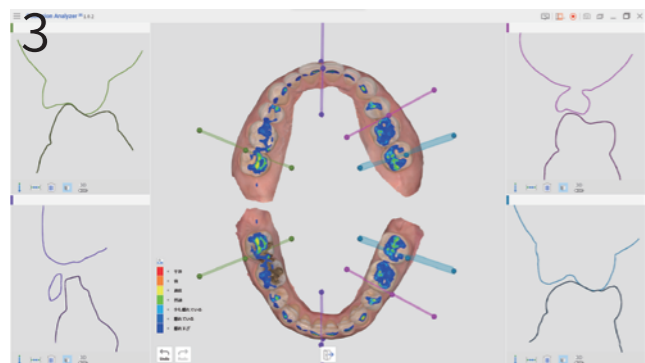
動画で詳しく見る



[Case Box] (ラボアカウントの場合は「Work Box」)から症例を選択し [Occlusion Analyzer] を起動します。表示に従い IOS のデータを [Occlusion Analyzer] に割り当てます。



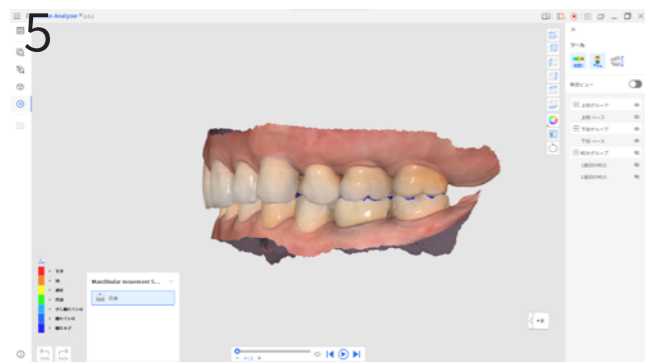
「レポートされている領域を検査する」を選択します。



カラーマップと断面図が表示されます。分割ラインと断面図のカラーが連携しているので分割ラインを動かして接触部位をご確認ください。



画面下部の [動的咬合確認] を押して画面左にある [動的咬合確認モード] を選択すると動的咬合確認モードに移行します。次に画面下部にある [動的咬合] を選択すると動的咬合をします。



開口させた状態で動的咬合の確認を行ったり側面からの確認も行うことができます。

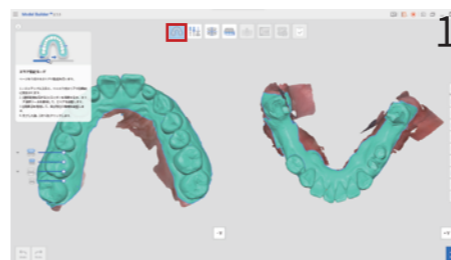
## 2 Model Builder

模型データが作成できる?!

受け取った口腔内のデータを模型形式に変更するアプリです。アナログ技工の トリミング→石膏模型台付け→咬合器装着までが行えます。他の CAD ソフトでは有料が多いですが「Medit Link」では無料で作成できます。さらに「Model Builder」では様々な咬合器が選べるので是非ともご確認ください!

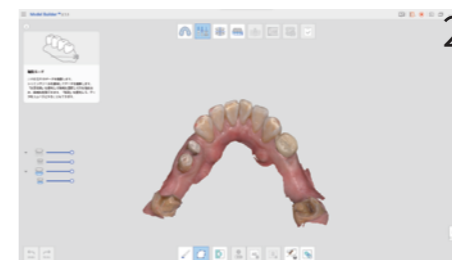


動画で詳しく見る



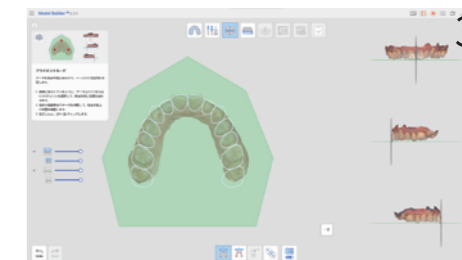
### スキャンデータをトリミングしよう

模型データにしたい IOS データを選んだら、画面上部にある [トリミング] を押してトリミングモードに入ります。必要な部位を水色のマーカーで選択すると、選択していない部位が削除されデータとして整理したものが出来上がります。



### トリミングデータを確認

次のモードに進むとデータ確認画面に移行します。このモードでは、穴埋めやデータの変形等、お好みに合わせて IOS データを編集できます。



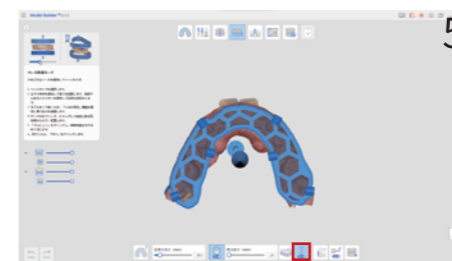
### 咬合平面を決めよう

画面を確認しながら模型の枠と口腔内スキャンデータをおおよそ合わせ、頬側面・側面から咬合平面に合わせます。



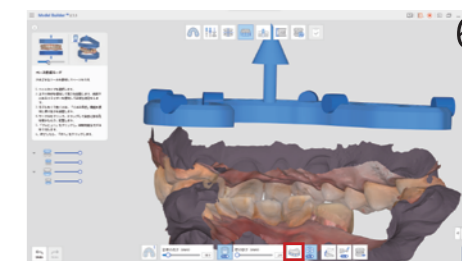
### 模型の設定

画面に表示されている矢印を上下にすることで台の厚みを設定できます。また、自由に画面下部の全体の高さで厚みを設定できます。



### (模型の設定例) ハニカム構造

[Hani-cam] でハニカム構造を付与できます。



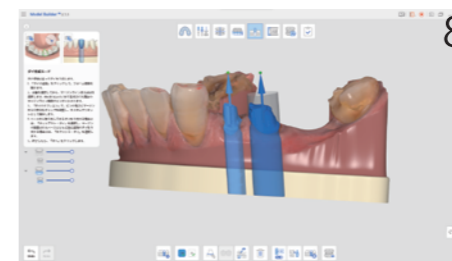
### (模型の設定例) 通路の製作

[Resin Channel] でレジンの通路を付与できます。



### 支台歯の描記

次は支台歯、または可撤式にしたい歯を指定し歯の抜き取りを行うモードです。画面下部にある可撤式にしたい歯を選択し、[可撤式] を選択してマージンラインを描記します。



### 抜き取り方向指定

マージンラインの描記後、矢印の方向を動かして可撤式にした歯の抜き取り方向をお好みの方向に指定してください。



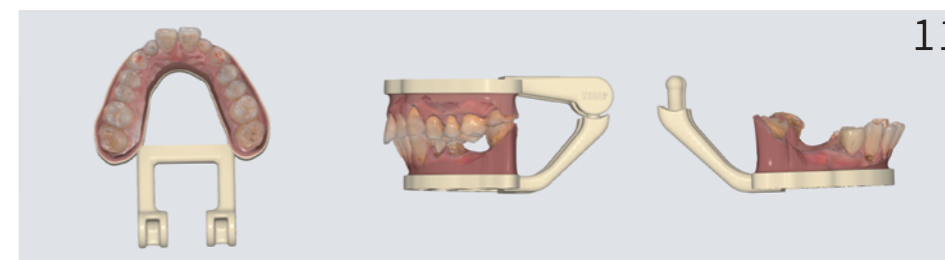
### デジタル咬合器へ取り付け

咬合器モードに入り画面下部にある [咬合器] を押すと咬合器が表示されます。お好みの咬合器を選択してください。



### 切歯指導ピン取り付け

従来の切歯指導ピンの形状をご希望の方は [切歯指導ピン] を押すと選択できます。



### 完成

最後に、ラベルモードへ移行し患者様毎に模型へ名前を刻印することができます。模型の保管が行いやすいようにラベルモードで名前を記入しましょう!こちらが、完成データです。

**アンケートご協力をお願い**

今後のさらなるサービス向上を目的として、アンケートにご協力をお願いいたします。(所要時間: 約1分)

続刊に繋がるかも?!

<https://x.gd/SG44S>

QRコードの読み込みが出来ない場合は、こちらのURLからでもご回答いただけます。

本紙興味を持たれた方・問い合わせ等はこちらまでご連絡ください。  
✉ [k-fujii@i-cast.jp](mailto:k-fujii@i-cast.jp) (担当: 藤井)